

第 60 回アジア開発銀行年次総会の開催地が 愛知・名古屋に決定したことに対する知事コメント

イタリア・ミラノで開催中の第 58 回アジア開発銀行年次総会において、5 月 5 日、2027 年の第 60 回年次総会の開催地が愛知・名古屋に正式決定しました。

年次総会の当地域での開催を心から歓迎いたします。

アジア開発銀行年次総会は、アジア・太平洋地域に加え、アメリカ、ヨーロッパなど世界から 69 の国・地域の財務大臣及び中央銀行総裁が一堂に会する世界的にも重要性、注目度が非常に高い会議です。歴代の総裁には日本人が就任しており、また、日本は最大の出資国でもあります。国内では、これまでに東京、大阪、福岡、京都、横浜で概ね 10 年毎に開催されており、今回、初の愛知・名古屋開催となります。

愛知・名古屋にとっては、ポストアジア競技大会・アジアパラ競技大会における国際的なイベントとして、大変ふさわしい会議であるとも認識しております。

この国際会議の開催により、大きな経済波及効果や国際的知名度、都市ブランドの一層の向上につながるとともに、当地域とアジア各国の経済的な結びつきが強化されるものと期待しております。

年次総会の開催に向け、愛知・名古屋の魅力を発信するとともに、会議が円滑に運営されるよう、本県と名古屋市、経済界などが地域一丸となって、アジア開発銀行及び財務省に協力し、開催を支援してまいります。

2025 年 5 月 6 日

愛知県知事 大村 秀章

〔 第 60 回アジア開発銀行年次総会
愛知・名古屋誘致推進協議会会長 〕